

# 地球温暖化防止のために

# みんながかっこよく省エネしよう



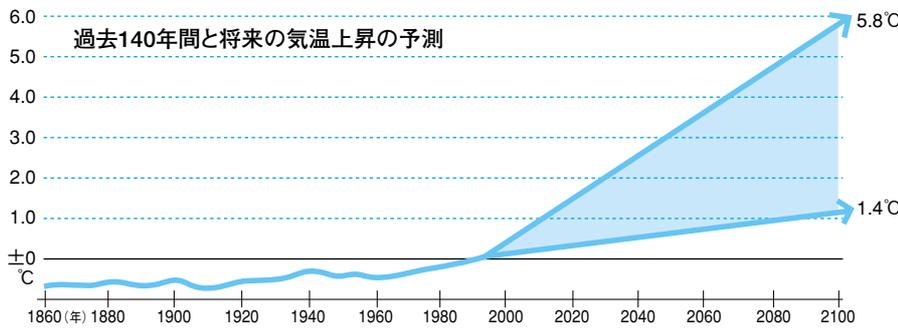
## 松前町地域省エネビジョンを策定しました

今、世界では地球温暖化や化石燃料の枯渇などの環境問題が深刻化しています。

こうしたことから、松前町では地域の特性を生かした省エネルギーを推進し、地球温暖化を防止するため、松前町地域省エネルギービジョンを策定しました。

### ○地球温暖化の状況

次のグラフは、地球の平均気温の将来予測を表したものです。このまま地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスが増え続けると、1980年から1999年の平均気温に比べて、2090年から2099年の平均気温は、1.4℃～5.8℃上昇することが予測されています。また、これにより海面は9cm～88cm上昇すると予測されています。

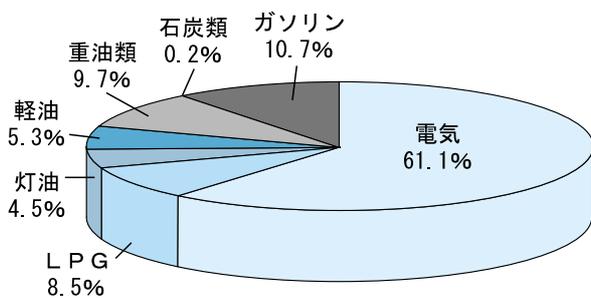


資料:IPCC (気候変動に関する政府間パネル)

### ○松前町のエネルギー消費特性

松前町のエネルギーの消費状況を調査した結果、次のグラフのとおりエネルギー種別では、電気61.1% (全国平均50.2%) で最も多くなっています。

電気消費量の削減が大きなきぎを握っています。



### ○温室効果ガスの削減目標

2010年比で4.8%

平成17年2月に温室効果ガスの削減目標が盛り込まれた京都議定書が発効され、日本は温室効果ガス量を1990年に比べ6%削減することを公約し、目標達成計画を策定しています。

この京都市議定書目標達成計画により松前町が削減できる温室効果ガス量に加え、目標達成計画にない省エネルギー行動による削減量を試算して、2003年を基準に2010年にエネルギーの消費を4.8%削減する目標を設定しました。

### ○重点的に取り組む内容

削減目標を達成するために、松前町では次のような施策を重点的に取り組むことにしました。

#### 1 公共施設のエネルギー改修

公共施設別のエネルギーの消費量を見ると、次のグラフのとおり、庁舎が15%で最も多く、次いで総合福祉センター、学校給食センターなどとなっています。

このうち、築年数が比較的経過しているか、またはエネルギー消費量の多い、庁舎、総合福祉センター、総合文化センター、松前公園体育館の空調機器、モーター、蛍光灯についてエネルギー改修を行うよう検討します。